

# 圏央道開通区間概要

●首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路です。4月12日の開通により茨城県と千葉県が繋がり、平成26年6月28日に相模原愛川IC～高尾山ICが開通して、現在までに約195kmが開通しています。

●平成26年4月12日に開通した区間の概要

路線名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

○開通区間：稲敷IC（茨城県稲敷市沼田）～神崎IC（千葉県香取郡神崎町松崎）

○開通日：平成26年4月12日（土）

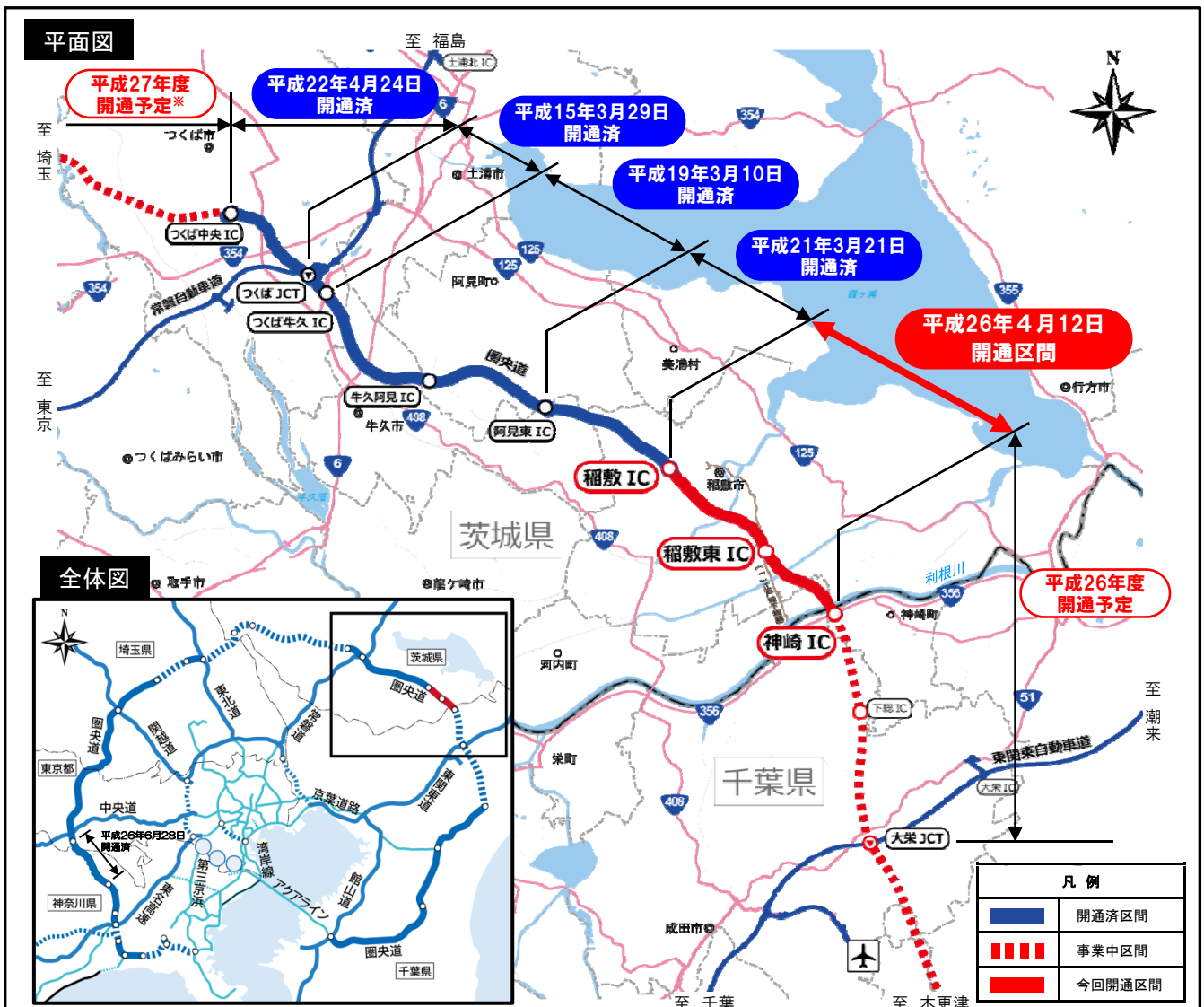
○延長：10.6km

○車線数：暫定2車線

○開通IC：稲敷東IC、神崎IC

○アクセス道路：（一）江戸崎下総線、国道356号

## ■平成26年4月12日に開通した区間の位置図



※土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合